

# 平成17年度第1回日本食道学会理事会議事録

平成17年7月21日（木）

新高輪プリンスホテル 国際館パミール1階「青玉」

出席者（敬称略）：会長 鶴丸昌彦  
副会長 幕内博康  
監事 （欠席：北島政樹、丸山雅一）  
理事 愛甲孝、安藤暢敏、小澤壯治、落合武徳、柏木秀幸、加藤洋、上西紀夫、桑野博行、神津照雄、小西敏郎、塩崎均、田久保海誉、広川裕、藤田博正、山岸久一、吉田操（五十音順）  
（欠席：土器屋卓志、本郷道夫）  
幹事 梶山美明、島田英雄（欠席：松原久裕）  
事務局 阿久津泰典

鶴丸会長より会則28条5項により、理事会の成立が宣言された。

理事会議事録署名人の選定：

鶴丸会長より議事録署名人として神津理事、吉田理事が指名され承認された。

## 報告・審議事項

1. 小澤壯治先生、柏木秀幸先生、本郷道夫先生、計3名が新理事になったことが報告された。
2. 庶務報告（事務局）
  - (1) 7月19日現在の会員数は2637名（外科2161名、内科241名、放射線科171名、その他の臨床系19名、基礎系45名）。退会者は外科2名、計29名の増加との報告がされた。
  - (2) 鶴丸会長より賛助会員を増やすようにとの、指示があった。
3. 鶴丸会長より下記の3名に幹事を委嘱することが報告され、承認された。

梶山 美明（順天堂大学医学部 上部消化管外科）  
島田 英雄（東海大学医学部付属病院 消化器外科）  
松原 久裕（千葉大学大学院 先端応用外科）
4. 鶴丸会長より、各種委員会活動費が決定し後日事務局より各委員長に通知されることが報告された。  
また活動費の不足等に関しては最終的に財務委員会と調整していくこととなった。
5. 各種委員会
  - (1) 選挙管理委員会（担当：吉田理事）  
6月に行われた理事改選の件についての報告がされた。

(2) 会則委員会（担当：幕内理事）

報告事項なし

(3) 財務委員会（担当：幕内理事）

- ・委員長が鶴丸理事から幕内理事に変更されたことが報告され、承認された。
- ・寄付金協賛企業についての話し合いがなされた。

(4) 会誌編集委員会（担当：安藤理事）

- ・機関誌の発効状況及び投稿状況についての報告がされた。
- ・投稿数を増やすため、理事立候補資格に所属する施設から一篇投稿することを申し送り事項とし、その旨をホームページに掲載することが提案され、承認された。  
(その際、共著者及びRejectされたものも可とする)

(5) 広報委員会（担当：落合理事）

- ・英文ホームページがほぼ完成され公開されていることが報告された。
- ・工事中のページに関しても早く完成させるようにとの指示があった。

(6) 国際委員会（担当：鶴丸理事）

- ・アジアを中心とした各国と食道学会との協力関係を強化していく予定であることが、報告された。

(7) 保険診療検討委員会（担当：山岸理事）

- ・現在外保連に加入するための書類を作成している段階であることが報告された。

(8) 食道癌取扱い規約委員会（担当：藤田理事）

- ・本年度中に原案を作成し、来年の学会にて審議の上、2007年度に出版する計画であることが報告された。

(9) 全国登録委員会（担当：小西理事）

- ・7月1日に行われた全国登録委員会の議事録の確認がされた。
- ・全国登録の推進のため、本学会の理事立候補条件に登録施設に所属していることを盛り込んではどうか、との意見があった。
- ・暗号化しなくともID番号のような数字化の登録でも可能かどうか確認する必要があるとの意見があった。

(10) 病理組織検討委員会（担当：加藤理事）

- ・食道・胃・大腸の3規約の用語の統一をはかっているとの報告がされた。
- ・Dysplasia、及び生検のカテゴリー分類についてどうするか検討中であることが報告された。

(11) 将来構想検討委員会（担当：愛甲理事）

- ・6月29日に行われた将来構想検討委員会の議事録の確認がされた。

(12) 食道癌診断治療ガイドライン検討委員会（担当：桑野理事）

- ・ 新評議員にアンケートを送付し、現在その返答まちであることが報告された。
- ・ 来年度の学会で検討し、改訂版の出版を目指すことが報告された。

(13) 倫理委員会（担当：上西理事）

報告事項なし

(14) 放射線療法・化学療法検討委員会（担当：土器屋理事一欠席）

- ・ 放射線療法・化学療法効果判定基準について学会での意見を検討し、最終案をつくることが鶴丸会長より報告された。

(15) 臨床治験・試験委員会（担当：塩崎理事）

- ・ 次回の学会時に、臨床治験の現状を報告する予定であることが報告された。

(16) 内視鏡検討委員会（担当：吉田理事）

報告事項なし

#### 4. その他

(1) 各種委員会委員長及び委員の変更について下記の通り報告され、承認された。

- ・ 会則委員会委員長を、幕内理事から愛甲理事に変更。
- ・ 財務委員会委員を、東野先生から柏木先生に変更。
- ・ 国際委員会副委員長を、羽生先生から柏木先生に変更。
- ・ 将来構想検討委員会の委員長が、愛甲理事から幕内理事に変更され、委員の岡先生、真船先生、大村先生に代わり、室先生、田久保先生、広川先生が新委員となった。
- ・ (副委員長に関しては幕内委員長が委員の中から推薦することとなった)

(2) 鶴丸会長より、日本胸部外科学会から「食道外科専門医」について、制度の是非を検討してほしいとの、要望があったことが報告された。日本胸部外科学会の立場は心臓血管外科、呼吸器外科の専門医制度と同様に食道外科においても専門医制度は望ましいと考えている。また、消化器外科全般の中で専門医制度を持つべきかどうかは必ずしも学会間の意見の一致を見ていないので、食道学会、消化器外科学会などと協働する構えでこの問題を考える立場を取っている。

(3) 前項の問題を踏まえて、「卒後教育および専門医検討委員会」の新設が提案され、承認された。

委員長として藤田理事が推薦され、承認された。委員に関しては、藤田委員長が外科・内科・放射線科・基礎系、それぞれの分野から選出することとなった。

(4) 個人情報保護法施行に伴うシステム管理会社との秘密保持契約及び日本食道学会プライバシーポリシーについて、事務局より説明がなされたが、後日理事にメールで送り、問題等がなければ承認とすることとなった。

- (5) 役員名簿作成に15万円程度かかることが報告され、話し合いがなされたが、出版することで、承認された。
- (6) 落合理事より中山恒明先生のお別れ会が、7月23日（土）午前11時から東京芝増上寺にて行われることが報告された。

次回の理事会は、日本臨床外科学会開催中（11月9日から11日）に行うことになった。（日時未定）

以上の議事録、確認しました。

平成18年1月16日

署名人 中山恒明 

署名人 佐々木昌彦 